

平成28年度 第1回 四万十町ケーブルネットワーク放送番組審議会要旨

日時：平成28年9月30日（金） 10:00～12:00
場所：四万十町役場本庁西庁舎3階 防災対策室
出席委員：中町博信、和田裕實、澁谷法人、奥宮正洋、清水美代子、中城由美子
欠席委員：居長原信子
事務局等：企画課：敷地課長、片岡
四万十公社：岡野 事務局次長、大崎 チーフ

■会議次第

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 企画課長あいさつ
- 4 報告事項
加入状況
放送実績ほか
放送事故・訂正放送報告ほか
出張・研修・会議等の他の報告事項
- 5 自主制作番組視聴
- 6 質疑応答
- 7 閉会

■会議結果（要旨）

報告事項

1. 加入状況について

2016年9月1日時点 全加入数、インターネット・有料番組等の契約数の内訳を報告
2016年3月1日時点（前回の審議会報告分）とのデータとの比較

2. 放送実績の報告

●四万十うおっちゃんぐの放送内容（週1回更新）

- ・この番組はニュース枠では放送しきれない話題を15分程度でお伝えする形で、開局から現在まで続けている番組である。今年は総集編として、過去の映像を放送（3～4年前）しており子供の成長がみられるといったような反響があるので、今後も続けていきたい。
- ・文化部の活動にも焦点をあてて、大正中学校のビックバンド・田野々小学校のコーラス・窪川高校の軽音部などを取材した。
- ・4Kの小型カメラを導入し、新しい映像表現の技術や手法も制作スタッフが修得している。
- ・運動会を取材し15分程度に編集して放送する予定。11月の始めぐらいまでは運動会特集に今後なっていく予定だが、雨のため運動会がずれて同じ日に重なるので、通常業務が事務の者も事前にレクチャーを受けカメラを持って取材に行くような現状である。

●四万十放送室の放送内容（週2回更新）

- ・四万十町内であった出来事をすぐにご紹介するというコンセプトで作成している。
近隣のよさこいケーブルネット（須崎）・香南ケーブルテレビとニュース映像の交換をしながら放送している。

●特別番組（日曜日・平日の22時台に放送・生放送）

- ・4月に奥四万十博が旅の誘客キャンペーンが始まったので、同じ高幡広域の奥四万十エリアであるよさこいケーブルネットと共同で、奥四万十博のオープニングセレモニーの様態を生中継した。奥四万十エリアだけでなく、全国のケーブルテレビ（STBがついている家庭のみ）98局でも一斉に同時生放送した。4月～7月と高知ケーブルテレビが制作している高校野球を放送し、特に町内のマラソン・駅伝大会を複数台のカメラで中継した。7月には合併10周年のコーラスを取材し後日放送した。8月10日・11日によさこい祭りは高知ケーブルテレビが毎年、升形地域競演上から生中継を出しており今まで応援という形でスタッフを出していたが、今年から県内のケーブルテレビの横のつながりを強めようということで共同制作という形をとり、高知ケーブルテレビ・よさこいケーブルネット・黒潮町のケーブルテレビ・四万十ケーブルテレビの4局のスタッフが2日間よさこい踊りの中継を行いました。須崎の花火大会・宇佐花火・土佐市大綱祭りも中継応援という形でよさこいケーブルネットの依頼で中継車を出し、中継の手伝いと放送をした。ゆるキャラ祭りも須崎のよさこいケーブルネットと一緒に生中継した。今年初の試みで奥四万十博が始まったのでケーブルテレビ同志同じエリアにあるので協力体制を強化していこうと8月の祭りを共同制作していく。

●モバイル&ムービー（視聴者参加型番組）

- ・222回の保育所主催のあそび歌コンサートの告知を自分のビデオカメラ・スマートフォンで、撮影してケーブルテレビへ持ち込んでもらい告知型のイベントの案内をした。継続してこういう場があるという事を周知していきたい。

●行政放送（週1回更新）

- ・ボランティアキャスターの進行のもと、町役場からのお知らせを放送している。
- ・町役場で原稿を作成し、ケーブルテレビで映像の構成を考え、収録・編集し放送する。危機管理課と窪川警察署で交通安全の啓発 町内で今年交通死亡事故が多発して4名の方が亡くなられていることもあり、行政放送の中で警察との共同制作で8月に放送した経緯がある。図書館からのおすすめの本の紹介や行政相談の日程など、広報誌に載るものも適宜挿入し放送している。
- ・各課紹介を年度始めに各課の課長が出演し放送した。
- ・教育委員会が作成している学びの時間は学校教育課の方で制作し放送している。4月から9月までは前回の再放送であったが、10月以降新しいものを制作中ということで新しいものが放送される予定。

- ・保育所紹介「40010のたから」は年長さんに将来の夢や好きな食べ物などを書いてもらい、園の日常の風景を切り取る番組を継続して制作している。
- ・四万十町議会について開催日程・本会議・臨時議会すべて生放送と再放送を行っている。
- ・高知県議会の生放送もやっているが、町議会と県議会が重複すると県議会を録画しておいて町議会を先に放送した後、県議会を放送している。

●他局への番組提供

- ・県内のケーブルテレビが作る情報番組や釣り番組を四万十ケーブルテレビでも放送している。今年度番組を創出する機械が新しくなったので、流せる番組の数も増え、10月以降「いち・にの・どっかーん」「それいけ爆釣中」という番組2つも放送していきたいと考えている。
- ・チャンネル700と香南ケーブルテレビ（適宜選択）では、四万十うおっちゃんぐなどの番組全部を放送している。
- ・地上波放送局ではNHK高知放送局で毎週火曜日の「高知情報いちばん」のなかで、3週間に1回のペースで四万十ケーブルテレビが取材したニュースをNHKが選んで放送している。NHKとしても山間地域で取材に入りにくい部分をカバーしている、ケーブルテレビの映像を流していきたいということなので、NHKとこれからも協力体制を継続したいと考えている。
- ・各民放局が高知アイプラス・てれっちのたまご等の夕方生放送の番組が増えたこともありコンテンツの確保のため、ケーブルテレビの映像を流したい。県内のケーブルテレビがこれに協力する。民法の場合は公共放送のNHKと違い告知型の映像が使えるため、RKC高知放送のふるさと便でもケーブルテレビでは奥四万十博のイベントの案内や道の駅あぐりでの菖蒲まつり（今年で最後）・四万夢多の応援を放送した。今後も継続してやっていきたいと考えている

●文字放送・データ放送

- ・各公共的団体より入力して放送。

●広告放送 CMについて

- ・不定期ではあるが、四万十うおっちゃんぐの冒頭にて放送中。
今年度試験的な運用にはなっているが、この結果をみて来年度以降CMについて力をいれていきたいと会社の方では考えている。

3. 訂正放送・放送事故

- ・訂正放送（2件）→4月9日 高校野球中継の高知ケーブルテレビからもらっている映像の夜19時の再放送について機械トラブル（同期ずれ：画面に線が入りずれる）が発生、別の機械に変更し冒頭10分ぐらいはその状態で

流れたが、10分後には仮復旧しその後は正常復帰した。現在はその症状は出ていない。

→6月26日 春の川口小学校運動会の特別版（1時間） 26日の予定時刻に流れなかった。書き出しという機械に入れる側の人為的なミスで、その時刻に流れなかったのが原因。お詫びの文字放送をその時刻に流し、学校関係者に即時連絡を取りお詫びをした。

4. 出張・研修・会議等の報告

- ・番組制作有志会は県内のケーブルテレビ局の制作スタッフ同士で、協力体制を強めようということで行う定例会で今年度も参加している。
- ・制作有志会の会長局（幹事社）が2年に1回変わるが、今年度から四万十ケーブルテレビが会長局になっている事を報告した。
- ・高知ケーブルテレビの奥四万十博関連で、四万十町を訪れてロケをするという番組の協力という形で、大崎と山下が高知ケーブルテレビのレポーターと一緒に出演。高知市や関西圏でも放送された。
中継業務の経験を積むことで、今後四万十町内で生放送ができるきっかけになったのではと思うので、今後も奥四万十博の同エリアであるよさこいケーブルネットとの協力体制を維持し生放送に力をいれていきたい。

質疑応答

【委員】台地祭の実行委員会の中で告知放送をできないかということを言われている。今日の話聞いていたら、告知放送ができるということなので検討してもらいたい。現在は文字放送で対応しているが、文字放送だけでは伝えにくいので映像とかを出せないだろうか。

⇒先ほども出た、投稿型の番組モバイルムービーなら告知放送として出せるとご案内はしているが、映像を作るということがネックになっていてケーブルテレビではこの分についての映像作成はできないので、既に映像があるなら編集・加工さえしていただければモバイルムービーで放送ができる。

【委員】台地祭りは毎年やっていて、ケーブルテレビも撮影しているので、その映像を活用して今年はこんな祭りをやりますという告知がケーブルテレビでできないか。

⇒台地祭りに限らず告知をしたいという話はある。文字放送か投稿番組で作ってくださいだけでなく、準備段階の様子などを取材できれば、ニュースや四万十ウォッチングでとりあげてインタビューさせてもらって、主催者側からすれば告知として使っていただくのも可能。前回、宅老所が「いろはざ」という劇団を呼びステージをやったことがあるが、準備段階の会議の風景を撮らせてもらってポスターを貼ってるところとかを撮り、CMとかの制限や制作料が発生するものではなく、町民が有益になる情報は金銭関係なくニュースの一つとして取り上げる努力をしているので、それを取材させていただければそういった形で告知することができる。
準備段階を事前に取材しに来て欲しいと言ってもらえれば告知として結果的に放送できる。

【委員】告知を新聞やちらしでも行っているが、周知されていないので、大々的に広告すると経費もかかるのでイベント告知する方法がほしい

⇒過去の実績でいうと、台地祭や谷干城は役場の行政放送の中で商工観光課や広報などの記事を抜粋して、ボランティアキャスターに読んでもらい、公社が持っている映像を使ってイベント情報として放送したこともある。

【委員】商工観光課に行政放送を使って、積極的に告知に協力してほしい。広報に載せてもほとんど周知できていない。その事に最初から興味のある人しか気づかない。

⇒去年の福祉大会の中のくぼかわ病院の講演の反響はすごかったが、お年寄り世代が多いので関心度が高いものは情報への反応もよい。

【委員】9CHの河川の映像に音声が入ってるのに気付いたが、いつから音声が入ったか？

⇒昨年7月15日から音告のスピーカーの内容を全エリア載せるということで区長文書・広報に一応出したのですが、まだ認知度が低い。特に台風の時などは雨や風の音でスピーカーの音が聞こえないので、その時に河川監視をつけてもらいたい。

【委員】視聴者から見たら台風の時などは、河川監視カメラが一番関心があるので音声が入って良かった。監視カメラはすぐ切り替わっていくが調整はできるか？固定はできるのか？

⇒一か所（1画面）5秒で、管理は役場の危機管理課の方でカメラの位置等設置している

【委員】河川監視カメラは非常に役に立つ。よく水につかる地区に住んでいると助かる。先日、もうちょっと雨が降ったらつかるといところで雨が止みほっとしたところだった。水の状況の目安になるので、今後の防災についても台風の時や雨戸を閉めてほとんどの人が音が聞こえないので映像で見えるのはよいので活用してほしい。行政としては仕方がないが、早くから全町避難になると困るので、色々な機器を活用して細かく地区の情報を伝え防災に取り組んでもらうとよい。

⇒河川監視カメラは町内の音告で放送しているものも、音声は流れているので外のスピーカーで聞こえなくても、そこにチャンネルをあわせると聞こえるということをもっと周知したい。始めた当初は区長文書・広報。ケーブルの11チャンネル等でお知らせしたのだが周知があまりできていない。

【委員】災害時、実況中継はできないのか？

⇒実績としてはある。防災対策室の横に放送室もあるので役場から情報を流せるようになっている。今後、段階に応じて役場とケーブルで密に訓練もしていかなければならない。

【委員】河川カメラについて、議会でも出ていたが山の方がすぐわからないので、台数を増やしてほしいという意見があった。

⇒色々なところにつけたらよいが、経費の問題もあるし自分のところを見るのに時間がかかってしまう。ポイントをしばってつけている。

【委員】役場からの情報しか流れていないのか？消防とかは？

⇒音声告知で話すスピーカーの音がすべて出ている四国電力のダムの放流や一地区で流している分も出ている。十和で話しても興津でも同時刻に重ならないようになっている。町内どこかで話している分があれば流れるので、どこの地区か言わないと他の集落の放送も流れるのでわからない場合がある。ラジオ体操は旧郵政省（かんぽ）が著作権を持っているので許可を得て流している。来週は台風が来る予定なので、外のスピーカーは聞こえるレベルでないので河川監視カメラにチャンネルをあわせてほしいと区長会等で周知している。

【委員】河川監視カメラで場所はでているのか？

⇒左上に場所が出ている。

危機管理課の方も台風の際は普段はカメラの位置を変え、川の水位がわかるようになり夜でも明るくみえる良いカメラになっている。夜でも川の状況はわかりやすくなってきたと思う。

自主制作番組の視聴

- ① 行政放送 : 「熊本地震の現地視察報告について」
- ② コミュニティ : 「奥四万十博開幕 生中継」「四万十大正あゆまつり」
「奥四万十博 Kochi on TV」「窪川高校生職場体験学習 参院選」

質疑応答

【委員】今年の初日の出の中継はなかったか？

⇒毎年狙いにはいっているが今年は天気が悪かったので出なかった。

四万十ケーブルテレビ番組表の改訂について

・暫定版の番組表だが、運動会が落ち着いた11月ごろの中ごろからの意見も出ていて番組表を変えたい。他のケーブルテレビからの番組の放送・特別番組の放送が増えてきている。平日も特別番組を見たいと声があつて、先日の斎藤先生の講演会等、日曜だけでは見られないとの声もあり、平日の午後8時台に特別番組が見られる編成プログラムにしたい。四万十ウォッチングという番組が0分スタートだが、週2回更新の四万十放送室を0分スタートにして、15分から四万十ウォッチング、30分から投稿番組にしたいと考えている。何かご意見ありましたらいただきたい。11月の1週・2週目くらいからこの番組表にシフトチェンジしていきたいと考えているが、委員の皆様事前にのご案内しておきたく資料を持ってきた。一番大きい変化は以前まではニュースが今まで45分からだったのが、00（一番頭の枠）に変わり他の3つが15分ずつ手前にきたこと。45分の特別番組で普通の番組を休止にして作る時に45分くっつけれる。今まで間に行政放送が挟んでいたのも、技術的な制御がネックになっていたことがあった。こうすることで運動会に45分全部使う事ができるようになる。

・報告事項に抜かっていたが、モバイルムービーの講習会を今年から一度して、よく投稿してくれる視聴者にケーブル局舎に来てもらって夜2時間弱、座談会をして交流を深めている。確定したら、新しい番組表を区長文書等、役場の便を使って全戸配布したいと考えている。

閉会